

土岐川グリーンベルト通信 第16号

平成18年度 「笠原の森」での報告

平成18年11月23日(祝)に「笠原の森」で
“第3回”一斉樹林整備活動が行われました!

11月23日(祝)秋晴れの天気の中、地元住民、中学生、土岐川下流域の住民約130人が、「笠原の森」で“第3回”一斉樹林整備活動を、多治見市主催で行いました。

地元団体である奉賛会やNPO法人 鎮守の森やその他、行政機関の人達がリーダーとなって、込み入った木の除伐、枯れ木の伐採などの歩道整備を行いました。



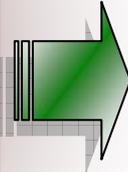
笠原の森



活動の様子



樹林整備の効果



樹林整備Q&A

Q 樹林整備活動の趣旨とは？

A 互いの連携・協力のもと、はげ山から再生した丘陵をより安全で豊かな都市山麓につくりあげていくことです。

Q 何故この活動をやっているの？

A 整備されてない荒れた森では、豪雨時に枯れ木が流れ出たり、木の根が洗われ崩壊したりし、土砂災害の危険性があるからです。

Q 一斉樹林整備活動は今回で何回目？

A 今回で3回目の活動になります。

Q 活動では、どんな木を切ったの？

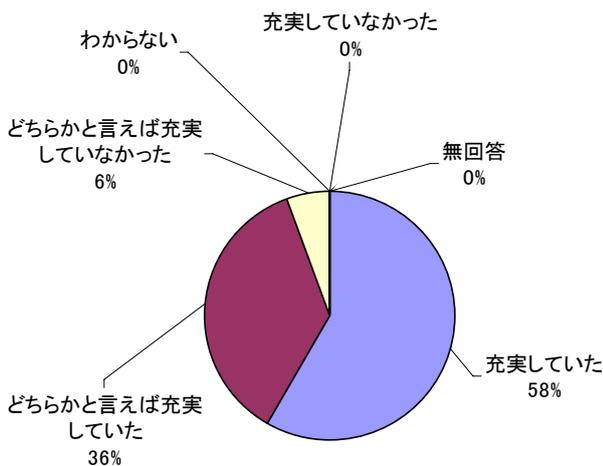
A 歩道の周りを中心に、樹径が小さく成長の悪いものを優先的に除伐しました。

A 中・低木の常緑樹は林床を暗くしているため、伐採しました。



アンケート結果

● 「活動内容について、どう思いましたか？」のアンケート結果をまとめてみました。



■その他の意見

- とても貴重な体験ができ良かった。
- 楽しい時間を持てました。
- 安全に楽しい時間を共有できたことに感謝しています。
- 来年も参加します。
- 過去に手入れしたときの始末が悪く今回手間がかかった。
- もう少し時間が欲しく、やり残しがある。

土岐川流域グリーンベルト整備事業は、多治見市・土岐市・笠原町の緑を対象とし、市街地に隣接する山麓斜面を一連の緑地帯(グリーンベルト)として保全・創出することにより、土砂災害を防止し、自然環境・景観を保全することを目的としています。

作成者・お問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局
多治見砂防国道事務所

〒507-0804 岐阜県多治見市坂上町 6-34

TEL : (0572) 25-8024

<http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/>